

住友理工、「西日本国際福祉機器展」に出展 ～体圧検知センサ「SR ソフトビジョン」シリーズを出品～

住友理工株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長兼 COO：松井徹）は10月29日（木）～31日（土）、西日本総合展示場新館（北九州市）で開催される「第17回西日本国際福祉機器展」にブース出展します。新製品「全身版」を含む体圧検知センサ「SR ソフトビジョン」シリーズを出品、全ての展示製品をご来場の皆様に体験していただけます。

同展は九州・中国地方最大の福祉機器展で、毎年、介護・医療関係者や介護に関心のある一般の方が多く来場されます。当社は今回、「NPO 福祉用具ネット」の出展エリア内にブースを設けます。

<展示品>

SR ソフトビジョンは柔らかい面状の体圧検知センサで、クッションやベッドなどの上に敷き、座ったり横になったりした際の体圧の分布や変化が測定できます。断線しにくく耐久性が高いため、医療・介護の現場で実用的にご使用いただけます。

【分布版2（新製品）】体圧分布をPCの画面上で可視化する普及タイプの製品です。9月にモデルチェンジして面圧中心表示機能などが追加されました。

【数値版】各測定点の体圧を数値で表示し面圧中心や圧力分布断面の表示機能、データ記録機能も加わった上級モデルです。研究用途として、以前のデータと比較したりハビリ効果の確認などにも使用いただいています。

【無線版】数値版と無線化キットを組み合わせたモデルです。PCを必要とせず、お手持ちのタブレット端末やスマートフォンに圧力分布を表示することができます。訪問介護や入院病棟などで機動力を発揮します。

【全身版（新製品）】ベッドサイズの大面積製品で1600点の測定ポイントで圧力を測定・表示・記録できます。床ずれ防止マットレスの選定などに活用いただけます。



SR ソフトビジョン（無線版）



新発売したSR ソフトビジョン（全身版）

※「SR Soft Vision」 および「スマートラバー」は、住友理工の登録商標です。

以上